

令和 2 年 第 3 回委員会会議録

1 開催年月日 令和 2 年 2 月 5 日（水）

2 開閉会時刻 開会：午前 9 時 30 分 閉会：午前 9 時 55 分

3 場 所 福岡市選挙管理委員室

4 出席委員 津田委員長，濱田委員長職務代理者，三原委員，石井委員

5 事務局職員 事務局長，選挙課長，庶務係長，選挙係長，書記 2 名

6 傍聴者 なし

7 議 題

（1）報告事項

明るい選挙出前授業・講義の実施について

（2）その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・令和 2 年 2 月 20 日（木）午前 10 時 30 分

・令和 2 年 3 月 6 日（金）午前 10 時 30 分

・令和 2 年 3 月 25 日（水）午前 10 時 30 分

8 議事次第（○：出席委員，▲：事務局職員）

（1）報告事項

報告事項について，事務局から資料の説明・報告を行った。

【質疑等】

○ 高校に対する明るい出前講義の案内はどうしているのか。

▲ 毎年度，明るい選挙啓発ポスターコンクールの案内文と一緒に郵送している。

（2）その他

・次回以降の委員会の開催日時は，資料記載のとおり決定した。

・行政委員会の報酬のあり方検討会議第 4 回の議事録，報告書を配布し，報告書の内容を説明した。

【質疑等】

○ 委員研修会の講師の話や報酬のあり方検討会議の議論において，投票率の低下の問題について取り組むことが選挙管理委員の職責であるような内容が見られたが，選挙管理委員の職責は，啓発なども含め，あくまで公職選挙法の範囲内で適正に選挙を執行することであると思う。

埼玉大学社会調査研修センターが、さいたま市内の高校生を対象に政治意識
調査を実施しており、高校生の政治に対する不満の度合いは年を追うごとに低
下する一方で、自らの一票が政治を動かすという感覚が上級生になるほど希薄
になるという調査結果がある。
選挙管理委員会が実施している出前授業も主権者教育の一環ではあるが、実
施できるのは40校程度に限られており、系統的に主権者教育を行っていない
と、主権者の関心を高めたり、投票行動に結びつけたりすることは難しいと思
う。
報酬のあり方検討会議における意見の中で、「行政機関に対する市民の期待
や関心は、26年前と比べて高まっていると考えられる。」とあるが、改めて選
挙管理委員会が議論すべき内容などについて検討していく必要があるのでは
と感じた。